

参考文献

【第3章第1節及び第2節関係】

- 大澤裕・岡田薫・田中敏夫・田中康郎・三井誠・渡邊一弘（2011）「(座談会) 検察改革と新しい刑事司法制度の展望」, 『ジュリスト』 1429号, 8-51
- 原山和高（2013）「長崎地検における罪を犯した知的障害者の再犯防止に関する取組について」, 『研修』 779号（平成25年5月号）, 27-36
- 古宮久枝（2013）「再犯防止等の刑事政策の目的に向けた検察の取組」, 『法律のひろば』 66巻11号（平成25年11月号）, 42-48
- 浜井浩一（2014）「高齢者・障がい者の犯罪をめぐる議論の変遷と課題—厳罰から再犯防止, そして立ち直りへ」, 『法律のひろば』 67巻12号（平成26年12月号）, 4-12
- 目黒由幸・千田早苗（2014）「仙台地検における入口支援—地域社会と協働する司法と福祉」, 『法律のひろば』 67巻12号（平成26年12月号）, 13-20
- 稲川龍也（2016）「検察における再犯防止・社会復帰支援の取組」, 『罪と罰』 53巻4号, 5-20
- 東京地方検察庁総務部社会復帰支援室（2016）「ドキュメント・東京地検 社会復帰支援室～3年間で1,200件!!その驚きの内幕～『お?新しい彼女かい?』」, 『罪と罰』 53巻4号, 62-71
- 白井美果（2016）「東京地検における社会復帰支援の取組について」, 『刑政』 127巻12号（平成28年12月号）, 86-93
- 廣澤英幸（2017）「罪を犯した障がい者等に対する検察庁の取組—再犯防止・社会復帰支援に関する取組」, 『自由と正義』 68巻1号（2017年1月号）, 50-55
- 石川正興編著（2014）「司法システムから福祉システムへのダイバージョン・プログラムの現状と課題」 成文堂

【第3章第3節関係】

- 宮沢俊義編（1983）「世界憲法集 第四版」 岩波文庫
- 浜井浩一（2013）「罪を犯した人を排除しないイタリアの挑戦 隔離から地域での自立支援へ」 現代人文社
- 日本弁護士連合会（2014）「第57回人権擁護大会第2分科会基調報告書 海外視察報告 第2章 イタリア」
- http://www.nichibenren.or.jp/jfba_info/organization/event/jinken_taikai.html

- 松田岳士 (2015) 「イタリアにおける刑事手続改革と参審制度」 大阪大学出版会
- 法務大臣官房司法法制調査部 (1977) 法務資料第432号 「イタリア刑法典」
- 国立国会図書館調査立法考査局 (1979) 調査資料79-1 「イタリア刑法典」
- 法務省矯正局 (1982) 監獄法改正資料第27号 「イタリア行刑及び保安処分執行法」
- 法務大臣官房司法法制調査部 (1997) 法務資料第457号 「イタリア刑事訴訟法典」
- G. Torrente (2009) UNICRI Publication No. 88 “Punishment and Recidivism: The Italian Case” United Nations Publication.
- トリエステ精神保健局編, 小山昭夫訳 (2006) 「トリエステ精神保健サービスガイド 精神病院のない社会へ向かって」 現代企画室
- 町野朔・中谷陽二・山本輝之編 (2006) 「触法精神障害者の処遇 [増補版]」 信山社
- 大熊一夫 (2009) 「精神病院を捨てたイタリア 捨てない日本」 岩波書店
- R.D. ステファニ・J. トマーシ共著, 花野真栄訳 (2015) 「イタリア精神医療への道—バザーリアが見た夢のゆくえ」 日本評論社
- B. ニイリエ著, 河東田博・橋本由紀子・杉田穂子・和泉とみ代訳編 (2004) 「[[新訂版] ノーマライゼーションの原理 普遍化と社会変革を求めて」 現代書館
- C. ボルザガ・J. ドゥフルニ編, 内山哲朗・石塚秀雄・柳沢敏勝訳 (2004) 「社会的企業 (ソーシャルエンタープライズ) 雇用・福祉の EU サードセクター」 日本経済評論社
- 佐藤紘毅・伊藤由理子編 (2006) 「イタリア社会協同組合B型をたずねて はじめからあたり前に共にあること」 同時代社
- 津田直則 (2012) 「社会変革の協同組合と連帯システム」 晃洋書房
- A. イアーネス著, 佐藤紘毅訳 (2014) 「イタリアの協同組合」 緑風出版
- 小磯明 (2015) 「イタリアの社会的協同組合」 同時代社
- 福田静夫・宮田和明編 (1996) 「転換の時代の社会福祉 日本の論点・イタリアの経験」 文理閣
- 仲村優一・一番ヶ瀬康子編集委員会代表, 松村祥子・出雲祐二・小島晴洋・小谷眞男編 (1999) 「世界の社会福祉5 フランス・イタリア」 旬報社
- 小島晴洋・小谷眞男・鈴木桂樹・田中夏子・中益陽子・宮崎理枝 (2009) 「現代イタリアの社会保障—ユニバーサルリズムを越えて」 旬報社
- 竹村典良 (1988) 「86年法の新たな試みとその行方」, 『法学セミナー増刊 総合特集シリーズ41 監獄の現在』, 270-274
- 欧州人権裁判所広報部 (2013) 「人権裁50の質問」

欧州人権裁判所プレスリリース（2013年1月8日）“The Court calls on Italy to resolve the structural problem of overcrowding in prisons, which is incompatible with the Convention.”

浜井浩一（2015）「イタリアのソーシャルファーム（社会協同組合）」、『季刊刑事弁護』83号，94-100

浜井浩一（2016）「イタリアの包摂を支えるもう一つの専門職 専門教育士（educatore professionale）」、『季刊刑事弁護』85号，179-183

小谷眞男（2010）「イタリアの司法統計」、『東京大学社会科学研究所研究シリーズ No. 39 ヨーロッパの司法統計Ⅱ—ドイツ・イタリア・日本—』，69-129

Istat（2015）“Italy in figures”

水野雅文（1998）「触法精神障害者の治療と社会復帰—イタリアの状況—」、『法と精神医療』12号，100-105

水野雅文（2002）「イタリアの精神科医療の歴史と課題」、『社会福祉研究』84号，110-113

水野雅文（2003）「世界の精神医療と日本 イタリア」、『こころの科学』109号（2003年5月号），46-50

水野雅文（2015）「イタリアの精神科入院制度」、『臨床精神医療』44巻3号，401-406

石川かおり・葛谷玲子（2012）「イタリアにおける地域精神保健医療システム」『岐阜県立看護大学紀要』12巻1号，85-92

トリノ刑務所ホームページ（<http://www.carceretorino.it/>）

トリエステ精神保健部ホームページ
（<http://www.news-forumsalutementale.it/>）

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 精神保健計画研究部「改革ビジョン研究ホームページ」

（http://www.ncnp.go.jp/nimh/keikaku/vision/overseas_it.html）

【第5章第3節関係】

田畑賢太（2016）「刑事施設における特別調整等の福祉的支援の現状について」、『刑政』127巻11号（平成28年11月号），12-20

桑原行恵（2016）「刑務所から地域へ—刑務所を終の棲家にしないために—」、『刑政』127巻11号（平成28年11月号），32-40